

第26回赤穂ウルトラマラソン大会 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

(2022年2月24日現在) ※変更があり次第更新します。

1. 大会前

- ・普段から密閉・密集・密接を避け、こまめな手洗いうがい、咳エチケットに気を付け、健康維持に努める。大会会場でも同様の行動を行うこと。※競技中以外はマスク着用
- ・主催者から送付される健康チェック表を偽りなく記入すること。
- ・少しでも感染の疑いがある場合は来場しないこと。
- ・交通手段は可能な限り自家用車を使用すること。
- ・体調管理に努め、十分な練習を積み、大会に参加すること。
- ・厚生労働省の新型コロナ接触確認アプリのダウンロードを推奨します。

2. 受付・更衣室

- ・出来る限り簡素化して対応。
- ・感染予防の観点から、マスク着用、ソーシャルディスタンス（2m程度）を取ることに。
- ・指定の健康チェック表を提出すること。
- ・受付後は速やかにその場を離れること。
- ・女子更衣室は管理事務所ロビーに設置しております。出来る限り「密」にならないように使用をお願いします。
男子は特別に更衣室を設けておりません。多目的トイレや自家用車で来場する方は車内、各自で工夫して更衣してください。

3. 開会式と競技説明会、表彰式

- ・開会式・競技説明会は実施しない方向です。事前に送付する「競技説明と注意事項」を熟読し、疑問点は事前に事務局まで問い合わせること。
- ・時間に遅れないように各自でスタート地点へ集合すること。
- ・フィニッシュしたら記録証を受取り、速やかに解散すること。
- ・表彰式は簡素化して行います。入賞者（各部男女総合8位）は、本部付近の放送が聞こえる場所で待機し、賞状・メダル、副賞を受け取ってから帰宅してください。※年代別表彰は賞状のお渡しのみとなります。
最終結果は翌日HPで確認し、相違があれば事務局へ連絡ください。
- ・当初の開催要項に記載のスタート時間は変更の可能性があります。参加者は事前に送られる競技説明に記載の受付時間に合わせて来場する事。

4. 競技中

- ・スタート時は密集を防ぐために互いに意識して距離を取ること。（手を広げて触れない距離）
- ・痰・唾を吐く行為はしないこと。（タオル等を携帯すること）
- ・給水はペットボトルから紙コップで提供します。

給水地点は感染リスクが高いことを意識し、飲み残しをしないこと、紙コップを確実にゴミ箱へ捨てること等を徹底すること。

※スタッフが紙コップを拾う機会が極力無いように協力をお願いします。

- ・主催者から提供する捕食は、調理していない個包装のお菓子類のみです。スペシャルテーブルを設置しますので、必要なものは各自で準備してください。

5. 競技終了後、帰宅後

- ・ゴミは全てビニール袋に入れて持ち帰ること。
- ・帰宅後は健康監察に努めること。発熱・風邪等の症状があった場合は直ちに受診し、大会開催日から10日以内にコロナウイルスに感染した場合は速やかに大会事務局へ連絡すること。※状況により変更します。

6. その他

(1) 大会中止になった場合の対応

新型コロナの感染が再び拡大し、大会の開催が困難な状況になる可能性はゼロではありません。そのことを十分ご理解の上、ご参加ください。中止の場合は、HPでお知らせするとともに、メールアドレス情報を頂いている方にはメールで、それ以外の方には葉書でご連絡いたします。(メールが届かない方が少なからずいるようです。こまめにHPの情報を確認してください。)

風水害や事故・事件等でやむを得ず中止の場合は、「開催要項」の「申込規約」に記載の通りとします。

(2) コロナウイルス拡大により5月8日に開催できない場合は10月への延期を検討します。また、弊社が開催します他大会への振替の対応を致します(1年間を有効とする)

ご返金を希望の場合は、クオカードでの対応となります。その場合、事務手数料と送料として1,000円を差し引いた金額となりますのでご了承ください。

(3) 感染拡大地域からの参加について

開催日までに、お住まいの都道府県が緊急事態宣言又は県外移動の自粛等の対象になった場合は参加を辞退していただく場合があります。

(4) 応援者について

選手と同様の感染症対策をお願いします。参加選手の責任において周知徹底をお願いします。
大会スタッフ

本大会は周回コースという特性上、少ない人数での運営を行っております。選手と同様の感染症対策を行った上で運営に当たり、必要に応じてマスク・フェイスシールドを着用します。

(5) 大会開催中に体調不良を感じた場合、速やかに大会スタッフへ申し出てください。スタッフの指示に従い、自力での帰宅が可能な方は速やかに帰宅していただきます。自力での帰宅が困難な方は救急車を要請します。

(6) 参加者及びスタッフにコロナウイルス陽性者が出た場合は、関係機関に情報提供するとともに、大会HPへ掲載します。

以上